

2023 年度 修士論文発表コンテスト 兼 第 235 回スポーツサイエンス研究会

早稲田大学スポーツ科学学術院スポーツ科学研究センター 主催

○ 日時: 2024 年 2 月 5 日(月) 13:00～

○ 会場: 東伏見キャンパス 79 号館 205 教室

《プログラム》

13:00 開会の挨拶

<セッション 1> 座長: 岡部 文武 先生

13:05 – 13:20 中国における学校と地域スポーツクラブの連携に関する研究:
双減政策のモデル地区を事例として

李 黄添 (作野研究室)

13:20 – 13:35 韓国における剣道競技の映像判定システムについて

金 明燮 (射手矢研究室)

13:35 – 13:50 大学男子ラグロス部における外傷と障害: 前向き調査と
足関節捻挫予防プログラムの効果

古澤 速人 (広瀬研究室)

13:50 – 14:05 体育授業における教師の「工夫された言葉かけ」の有効性に関する研究

西原 優輝 (深見研究室)

14:05 – 14:20 足半が足部形態及び足部機能に及ぼす影響

酒井 太郎 (熊井研究室)

14:20 – 14:35 バドミントンのスマッシュ動作における上半身の運動連鎖に
着目したコーチング研究

山森 千花 (土屋研究室)

14:35 – 14:45 休憩

<セッション 2> 座長: 秋山 圭 先生

14:45 – 15:00 スポーツ関連脳振盪受傷後における臨床的回復の遷延要因

田島 千紘 (細川研究室)

15:00 – 15:15 旧制高等学校における課外運動の成立と展開

船木 豪太 (中澤研究室)

15:15 – 15:30 体重階級制スポーツ・痛みを伴うスポーツ・水中スポーツの実施状況と
上気道感染症罹患頻度の関係

清水 駿希 (澤田研究室)

15:30 – 15:45 仙腸関節障害患者における足関節背屈力低下要因の検討

江崎 日奈子 (金岡研究室)

15:45 – 16:00 スポーツファンの心理的契約に関する研究

天野 遥 (松岡研究室)

16:00 – 16:15 高校陸上競技選手の短距離走における注意の向け方が走動作へ与える影響

佐野 陽 (礒研究室)

16:15 – 16:25 休憩

<セッション 3>

座長: 塩谷 彦人 先生

- 16:25 – 16:40 オリンピックリフティングが脚の力-速度プロフィールに与える影響
神林 壮真 (平山研究室)
- 16:40 – 16:55 バンドリング・スポンサーシップ」におけるクラブとスポンサーとの関係構築
—中国サッカースーパーリーグとナイキとの提携を事例として—
武 潤其 (武藤研究室)
- 16:55 – 17:10 野球選手における側副部筋群の特徴 —発育に着目して—
坂槇 航 (鳥居研究室)
- 17:10 – 17:25 子どもの鑑賞教育に変遷と現在—舞踊鑑賞の歴史と事例の検討
服部 愛 (杉山研究室)
- 17:25 – 17:40 体操選手の倒立における筋活動の制御
齊藤 司 (矢内研究室)
- 17:40 – 17:55 Effects of different rest interval periods during resistance exercise on
postprandial glucose metabolism in young men
山田 善貴 (宮下研究室)
- 17:55 – 18:10 骨格筋線維タイプを反映する血中バイオマーカーの探索
江本 亘 (秋本研究室)
- 18:10 – 閉会の挨拶
- 18:20 – 表彰式・懇親会 (東伏見キャンパス 79 号館 204 会議室)



早稲田大学 スポーツ科学学術院
Faculty of Sport Sciences, Waseda University

世話人: 前田 清司/工藤 龍太/石津 達野

早稲田大学スポーツ科学学術院

E-mail: t.ishizu@aoni.waseda.jp